

気候変動×ジェンダー ～COP26も踏まえて～



特活)「環境・持続社会」研究センター (JACSES)
気候変動プログラムリーダー/事務局次長 遠藤理紗
endo@jacses.org

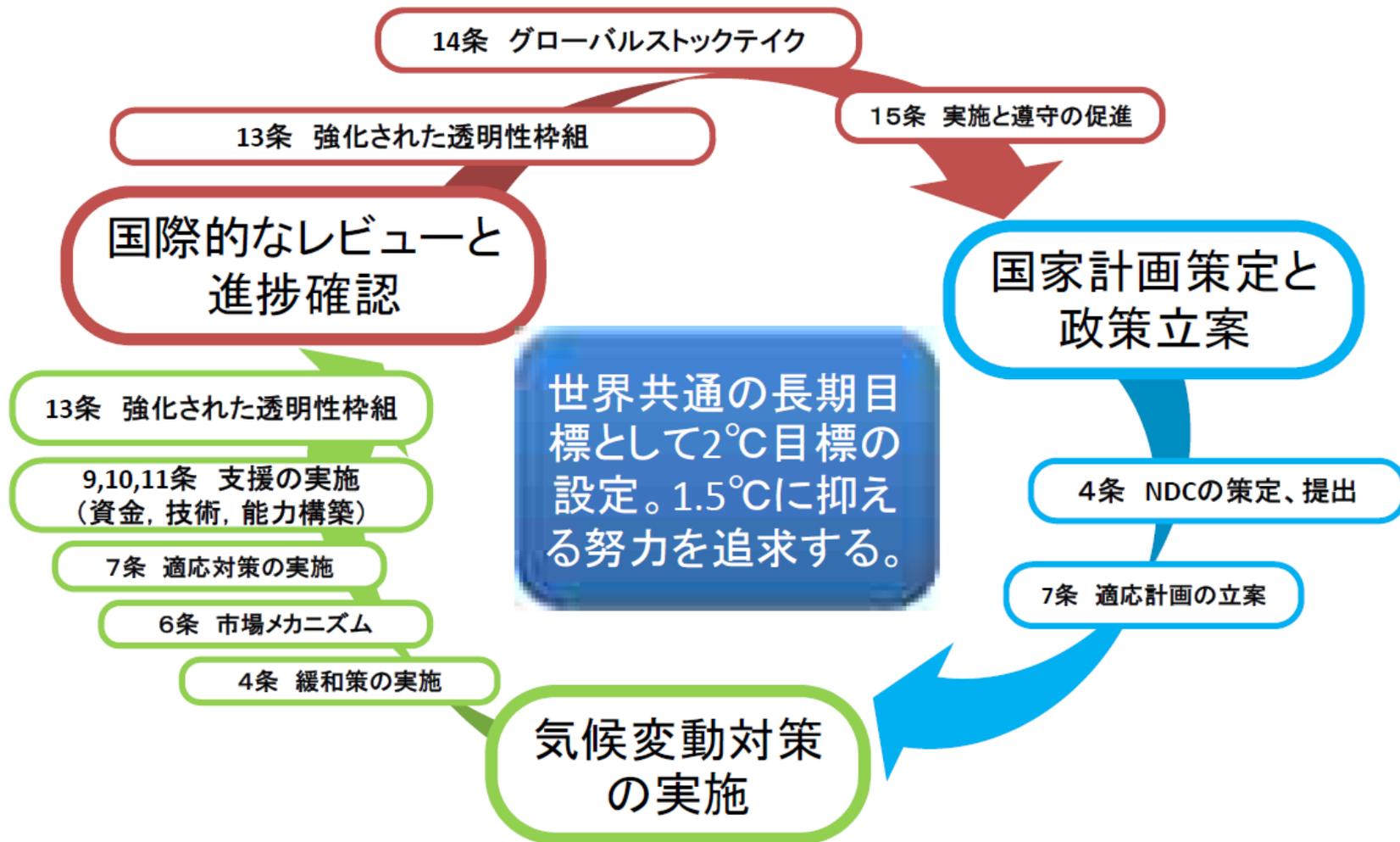
本日の構成

- 1.気候変動とパリ協定、日本の政策、ジェンダーとの関係性
- 2.COP26と気候変動×ジェンダー

1. 気候変動とパリ協定、日本の政策、ジェンダーとの関係性

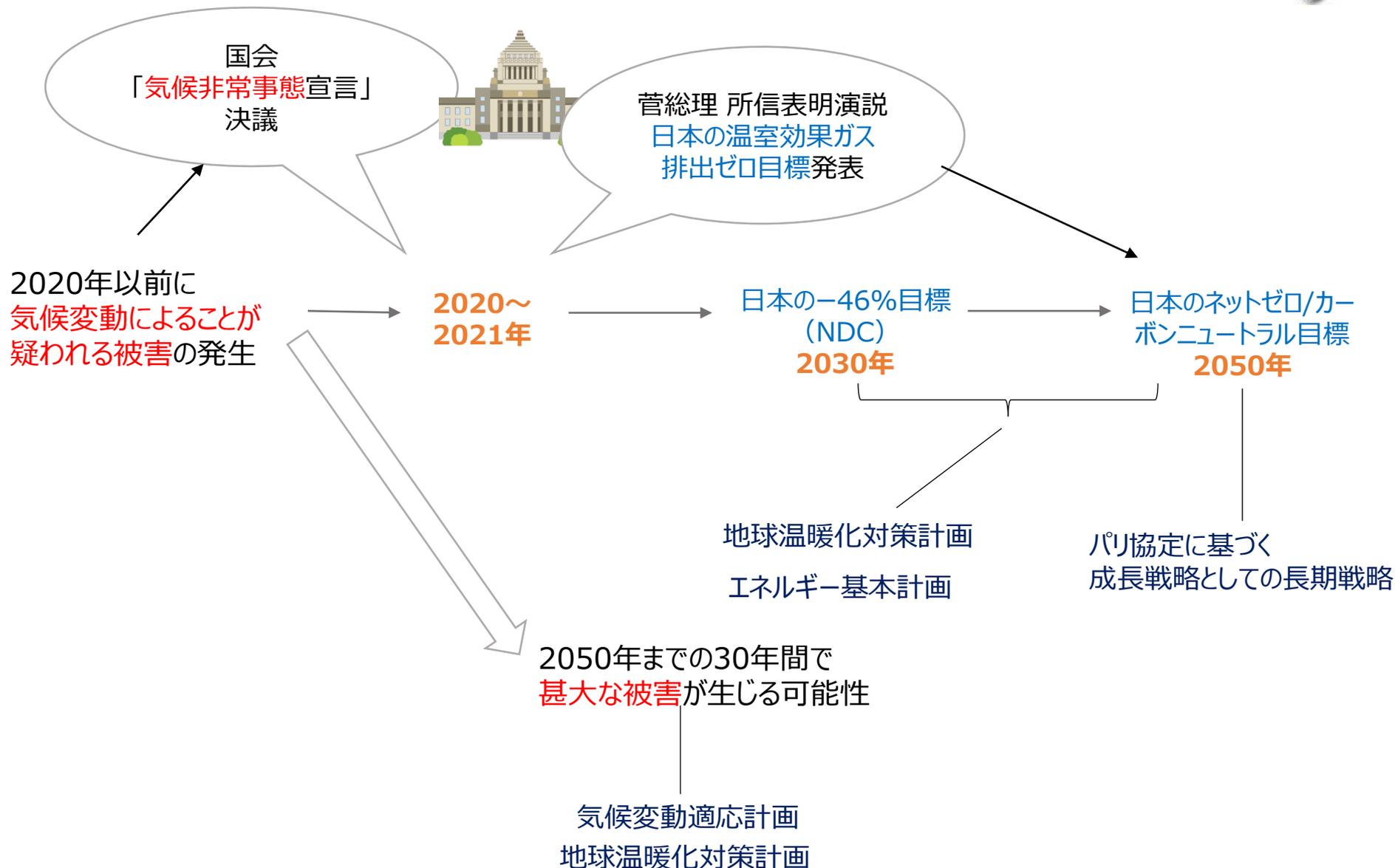
気候変動に関する国際枠組

- **国連気候変動枠組条約**（UNFCCC : United Nations Framework Convention on Climate Change）
1992年採択、1994年発効
Conference of the Parties to the UNFCCC（COP）
- **京都議定書**（Kyoto Protocol、2020年までの枠組）
1997年採択、2005年発効
Conference of the Parties serving as the Meeting of the Parties to the Kyoto Protocol（CMP）
- **パリ協定**（Paris Agreement、2020年以降の枠組）
2015年採択、2016年11月4日発効（締約国数：193）
2018年COP24において実施指針（ルール）採択
Conference of the Parties serving as the meeting of the Parties to the Paris Agreement（CMA）



温室効果ガス (GHG) 排出を削減する**緩和策**
気候変動による悪影響の防止・軽減に取り組む**適応策**

日本の目標と計画



ジェンダーと気候変動のつながり

- 女性や少女の方が気候変動によって悪影響を受けやすい
 - ✓ 男女で役割・権利・責任に差がある場合、資源や情報等へのアクセス低下、労働負担の増加などが生じる。
 - ✓ 貧困などによる資金等のリソース不足、脆弱な居住環境など。
 - ✓ Women Deliver (NGO) : ジェンダー、セクシュアリティ、年齢、富、先住民、人種はすべて、気候変動に対する脆弱性の決定要因となりうる。
- 女性や少女も気候変動問題における重要なステークホルダー。
- Gender-responsive (ジェンダーに対応した) 気候変動対策とは :
 - ✓ 差別がなく、女性・男性・少女・少年などに等しく利益をもたらす。
 - ✓ 立案や実施を通じてジェンダーの不平等に対処することを目的とする。
 - ✓ ニーズ・資源へのアクセス・役割・権力の違いを理解・考慮した上で、気候変動対策の全ての段階で男女を平等に参加させる。
 - ✓ 男女ともに気候変動対策に貢献し、対策の恩恵を受ける機会が平等に得られる。

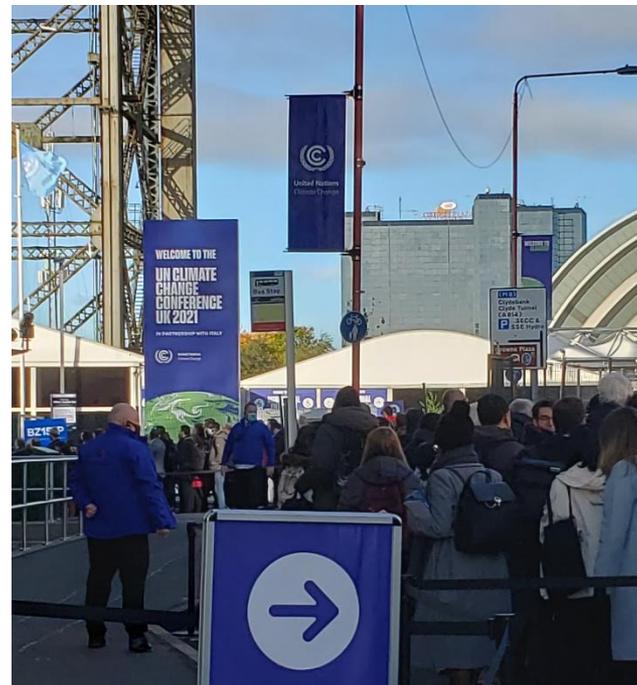
2. COP26と気候変動×ジェンダー

COP26について

- Glasgow Climate Pact（グラスゴー気候約束）に合意
- パリ協定ルールブックの完成

<COP26ポイント>

1. 科学の導き出した事実を受けとめ、効果的な気候変動対策や政策立案には、最新の科学が重要と認識
2. 世界の平均気温上昇を1.5℃に抑えることを追求（2℃よりも気候変動の悪影響はるかに小さい）



COP26について

3. 1.5°Cに抑えるため、世界の温室効果ガス排出量を迅速かつ大幅に継続して削減：2010年比で2030年までにCO₂を45%削減 & 今世紀半ばに実質ゼロ、その他温室効果ガスの大幅な削減
4. 排出削減対策を講じていない石炭火力発電の段階的削減 & 化石燃料への非効率な補助金の段階的廃止を加速し、クリーンなエネルギーシステムに移行（貧困に苦しむ脆弱な人々も支援／公正な移行）
5. 森林や陸・海の生態系を保全：「森林と土地利用に関するグラスゴー首脳宣言」など



COP26について

7. 気候変動の悪影響に適応するための能力などを強化&適応できる範囲を超えて発生する損失と被害に対処
8. 途上国に対して温室効果ガス削減や悪影響への適応に必要な技術・資金・能力開発を支援
9. 将来世代に問題を先送りしないように今行動する
10. 様々なステークホルダーの果たす役割の重要性を認識



グラスゴー気候約束でのジェンダーへの言及

パリ協定前文で謳われている「**気候変動対策における人権やジェンダー平等、世代間の公平性などの促進**」が再確認された。

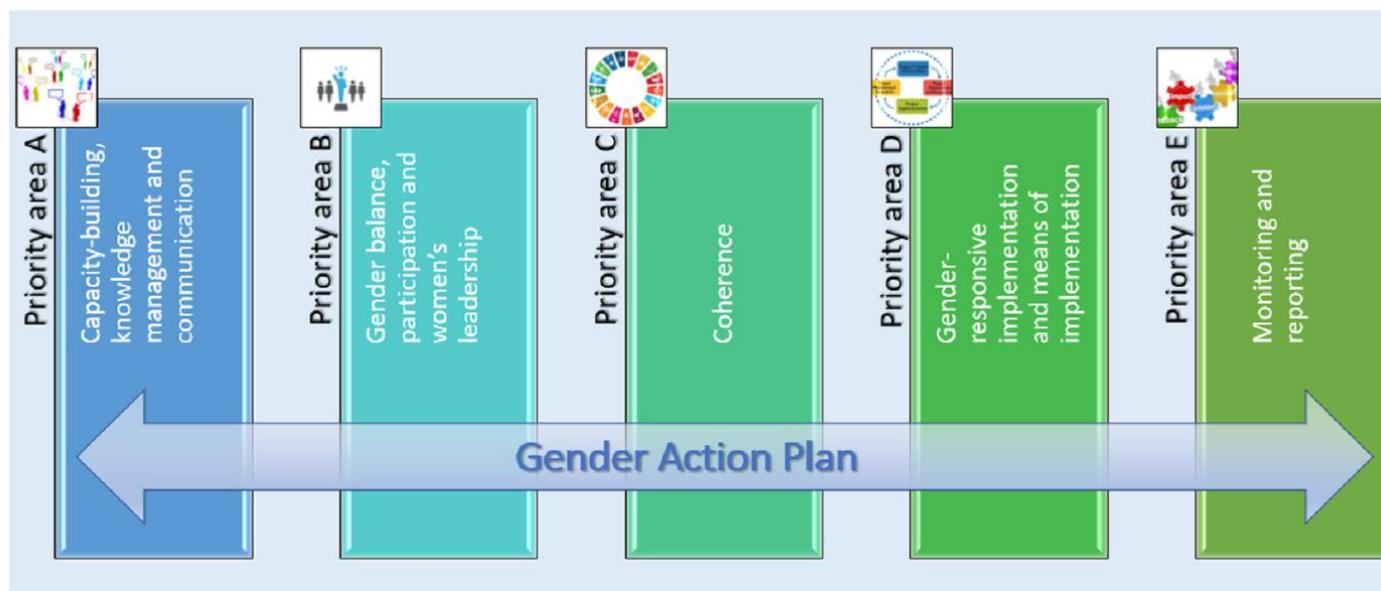
【「グラスゴー気候約束」冒頭より】

Acknowledging that climate change is a common concern of humankind, Parties should, when taking action to address climate change, respect, promote and consider their respective obligations on human rights, the right to health, the rights of indigenous peoples, local communities, migrants, children, persons with disabilities and people in vulnerable situations and the right to development, as well as **gender equality, empowerment of women** and intergenerational equity,

気候変動が人類共通の関心事であることを認識し、締約国は、気候変動に対処するための行動をとる際に、人権、健康に対する権利、先住民、地域社会、移民、子ども、障害者、脆弱な状況にある人々の権利、開発に対する権利、さらには**ジェンダー平等、女性のエンパワメント**、世代間の公平性に関するそれぞれの義務を尊重、促進、考慮すべきである。

強化されたジェンダーに関するリマ作業計画 (LWPG) と ジェンダーアクションプラン (GAP)

Lima work programme on gender



キャパシティビルディング等

女性の参加等

一貫性

ジェンダーに
配慮した
実施と手段

モニタリング・報告

気候変動×ジェンダー@COP26

・COP26決定文書 “Climate Change and Gender”

- ✓ジェンダー行動計画に含まれる活動の実施状況の中間レビューがSBI56（2022年6月）で予定されていることを想起。
- ✓2022年3月31日までに、締約国やオブザーバー（NGOなど）に対し、ジェンダー行動計画の実施進捗や改善点、実施すべき追加作業などに関する情報を提供するよう奨励。
- ✓国際労働機関（ILO）に対し、ジェンダーに対応した気候変動対策と公正な移行（just transition）の関係性を探究するテクニカルペーパーの作成と2022年3月31日までにUNFCCC事務局への提出を要請。
- ✓UNFCCC事務局に対し、2019年12月～2022年3月の間に開催されたワークショップやイベントで得られた情報や提案、関連調査に基づく統合報告書の作成を要請。
- ✓ジェンダー構成に関する年次報告書に留意（対面やオンラインでの女性の参加促進における課題や、各国政府代表団・関係機関における女性のリーダーシップ改善が急務）。

気候変動×ジェンダー@COP26

- ✓ UNFCCC事務局に対し、UNFCCC会合における発言時間に関する男女別のデータ分析を自動化する方法を検討するよう要請。
- ✓ 2022年3月31日までに、締約国やオブザーバー（NGOなど）に対し、気候変動の男女別の影響、変化の担い手としての女性の役割、女性の機会に関する情報の提出を求めることを想起。
- ✓ UNFCCC事務局に対し、SBI56に先立ち、気候変動とジェンダーに関する国別フォーカルポイントの責任や支援を反映した非公式のサマリーレポートを作成するよう要請。
- ✓ 締約国に対し、草の根の女性組織や先住民や地域コミュニティによる気候資金へのアクセスを促進するため、女性の能力を強化やジェンダー行動計画での作業を推進する観点から、気候資金のジェンダー対応性をより明確にするよう促す。
- 気候変動とジェンダーに関する国別フォーカルポイント（NGCCFP）の役割に関するワークショップ開催：COP25で要請されていたもので、NGCCFPの役割と作業を議論・明確化し、今後の改善につなげることを目的とする（GAP活動A.2に該当）。

気候変動×ジェンダー@COP26

ジェンダー平等と気候変動に関するグラスゴウの女性リーダーシップ宣言： Glasgow Women's Leadership Statement on Gender Equality and Climate Change

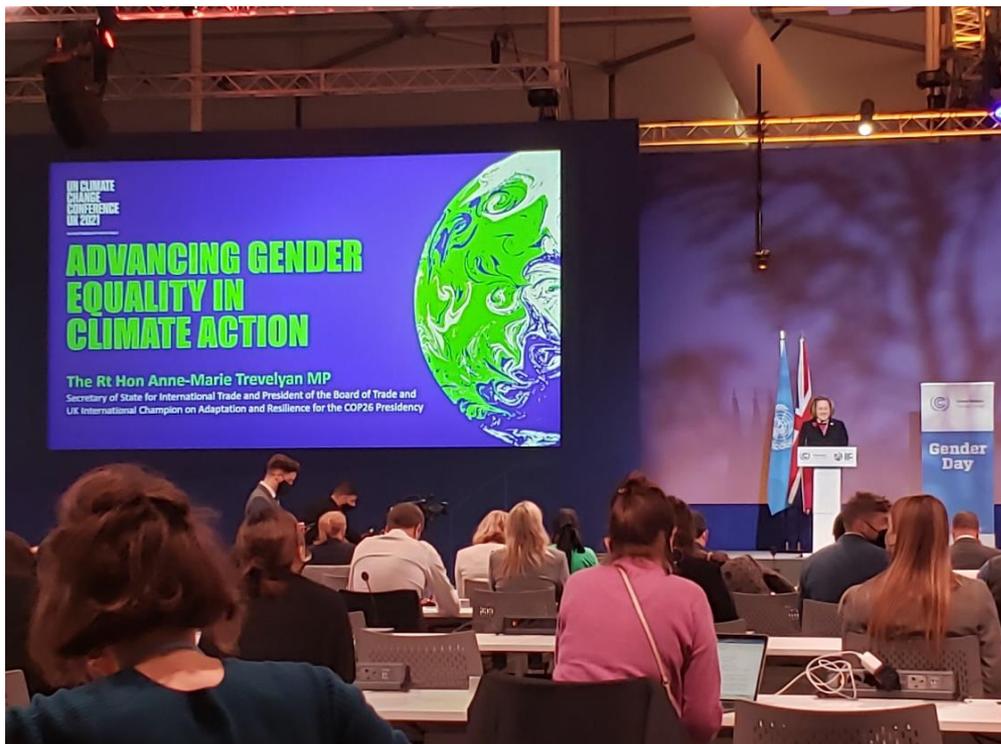
「年齢・性別・障害・居住地等の要因によって気候変動の影響が異なることを認識し、地域・国・国際レベルの政策や意思決定において、女性と少女の主体性・参加・リーダーシップを確保する」



気候変動×ジェンダー@COP26

COP26ジェンダーデー

- 11月9日をジェンダーデー（Gender Day）に設定。
- 各国の女性閣僚・ビジネスリーダー・NGO・ユース等が一堂に会し、気候変動対策とジェンダー平等を実現するための資金拠出や事業に関するコミットメントを発表。



GENDER DAY

COP26 | GLASGOW
9 NOVEMBER 2021



11:00 - 13:00
Plenary -
Pen Y Fan

Headline Event: "Advancing Gender Equality in Climate Action"

14:00 - 15:00
Virtual

Virtual Gender Market Place Launch Event

15:00 - 18:00
Virtual

Virtual Gender Market Place

16:30 - 18:00
Action Room 2

Dialogue on Gender, Innovation and Technology

*All times are in UK time



#ActOnTheGAP



気候変動×ジェンダー@COP26

COP26 COLOR CAMPAIGN

- * 1 Nov / Indigenous feminists day
- * 2 Nov / Feminist leadership for climate action
- * 3 Nov / Feminist climate finance now!
- * 4 Nov / Just transition to a regenerative economy
- * 5 Nov / Young feminists day
- * 6 Nov / NO false solutions!
- * 8 Nov / Climate justice for SIDS & LDCs!
- * 9 Nov / Support gender-just climate solutions
- * 10 Nov / Women want collective land rights
- * 11 Nov / Intersectional feminist climate action: until all of us are free!
- * 12 Nov / Protect WHRD & frontline feminists!

**WOMEN & GENDER
CONSTITUENCY**

**Uplift our demands for
#FeministClimateJustice**

2 November / #COP26

**Feminist
leadership for
climate action**

**WOMEN & GENDER
CONSTITUENCY**



5 November / #COP26

**Young
Feminists
Day**

**WOMEN & GENDER
CONSTITUENCY**



最後に

1. 「気候変動問題とジェンダー問題は関連する」という認識や視点を持つ
 - ✓ 男性女性etc関係なく、皆がそもそも知らなければ行動できない。
 - ✓ COP26会場で右のしおりが配られており、データに驚く人もいた。
2. ジェンダーに配慮/対応した気候変動政策を
 - ✓ 意思決定の場に女性や少女の声や視点が届いていない。
 - ✓ そもそも意思決定の場に女性やジェンダー平等の専門家が少なすぎるのではないか。
3. 女性や少女は気候変動対策の受益者 (beneficiaries) というだけでなく、気候変動対策の担い手 (agents) 。
 - ✓ 女性の能力や知識などをどう気候変動対策に活かせるのか。

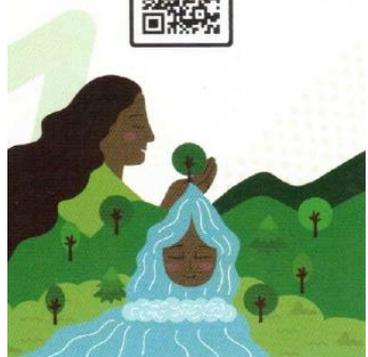


ECUADOR
EN LA COP26
UN CLIMATE
CHANGE
CONFERENCE
UK 2021
IN PARTNERSHIP WITH ITALY

Did you know that during natural disasters girls and women are 14 times more likely to die?

#GenderEquityAndClimateChange
No one left behind!

Learn about Ecuador's climate change initiatives, programs and tools that incorporate a gender approach.
Visit us now!



Ministerio del Ambiente, Agua Y Transición Ecológica

Gobierno del Encuentro | Juntos lo logramos



ご清聴ありがとうございました

- 環境とジェンダーに関心のある方々向けにMLを運営しています。登録希望の方は遠藤（endo@jacses.org）までご連絡ください。
- 随時、情報発信中！
ウェブサイト（<http://jacses.org/>）
インスタグラム（[jacses_climate_sdgs](https://www.instagram.com/jacses_climate_sdgs)）